

日常に建築を「語る場」を。

217

建築レクチュアシリーズ

2026-2027

建築レクチュアシリーズ 217 | ARCHITECTURAL LECTURE SERIES | とは？

大阪を拠点に活動を行う各開催のゲストモデレーターと平沼孝啓（ひらぬまこうき）が、1組のゲスト建築家をお呼びして、年に7回（2ヶ月に1度、午後7時から）開催する建築レクチュアシリーズ。建築家としての作家的な思考をお聞きしながら、作品づくりの手法や建築へのアプローチなどを探ります。



2025.4.4 開催（ゲスト建築家 藤本壮介）会場の様子

主催



後援



協力



217 ARCHITECTURAL LECTURE SERIES 2026-27 OSAKA

18:00 開場 19:00 開演 20:30 終了

| 入場 | 1,000 円 | 定員 | 381 名 (事前申込制・当日会場にて先着座席選択)

| 申込方法 | 【要申込み】ウェブサイトよりお申込みください

「217」で検索、もしくは <https://217.aaf.ac>

- ※1 お申し込み後、件名冒頭に受付番号が付いた自動返信メールをお送りいたします。当日会場にてお申し出ください。
- ※2 空席がある場合は当日のご参加も若干名様まで受け付けております。18時より先着順にて整理券を発行します。
- ※3 席に限りがあり、立ち見になる場合や入場をお断りする場合がございます。お早めにご来場ください。

建築で社会の何かが変わると信じています

歴史の中で自然は人をつくり、人は都市をつくった。この一連の流れは私たちへ「建築」を与えてくれた。過去において建築は「様式」を生み、「材料と構法」という物質から導き出された技術的な進歩という道を辿った。技術的な進歩により、建築物という固体の物質的な問題は解決されたように誤されたが、社会や世界というあらゆる分野で表出しはじめた地震や台風などの「自然災害」、山や大気などの「環境問題」などからの、建築への問題は山積みのままであると同時に、21世紀をむかえた今、進化という一方通行のベクトルだけではない新たな価値と展開を見出す建築のつくり方が求められている。建築による社会への、かつてなかった道筋からのアプローチが、今、再び社会に求められています。

社会的な建築クラスターを目指します

このレクチュア・シリーズは、建築関係者の交流の場として、また若き設計者への啓発の場として、活発な議論ができる場となることをねらいとし、大阪という地方都市から発信する建築・建設関連の活動が、専門的な分野を超えてさらに社会的な場となることを期待して、2010 年度より開催をしてきた取り組みです。開催当初に計画をした「3 年間」という期間を達成した時点で、多くのこの盛り上がりに関西の建築界だけにとどまらず、もっと一般の方に建築への興味を広げていくことのできる機会を担いたいと同時に、日本の建築界のひとつのムーブメントに発展していくことを目指して、新シーズンの開催を重ねることになりました。

活発な議論ができる場をめざして

新年度より新たに立ち上がる 217 | ARCHITECTURAL LECTURE SERIES 2026-27 OSAKA | は、世界で活躍する建築家をゲストに迎え、建築家としての作家思考性を探る開催を、各開催のモデレーターを務められる建築家の方々と平沼孝啓氏の視線を通して、より本音で刺激的なトークイベントを開催いたします。世界の一線で活躍する建築家がライブで交わす息づかいから、彼らがつくりだす建築の本質の魅力に迫りたいと思います。

NPO/AAF



04.03 | 金 | ゲストモデレーター

家成俊勝 Toshiakatsu Ienari
建築家。1974年兵庫県生まれ。京都芸術大学教授。宮本佳明建築設計事務所を経て2004年dot architectを設立。アート・オルタナティブメディア、建築、地域研究、NPOなどが集まるコア・北加賀屋を拠点に活動。



06.12 | 金 | ゲストモデレーター

芦澤竜一 Ryuiichi Ashizawa
建築家。1971年神奈川県生まれ。94年早稲田大学卒業。94-00年安藤忠雄建築研究所勤務。01年芦澤竜一建築設計事務所設立。2015年より滋賀県立大学教授。日本建築士会連合会賞など国内外で多くの賞を受賞している。



07.03 | 金 | ゲストモデレーター

香川貴範 Takanori Kagawa
建築家。1974年大阪府生まれ。富山県立大学卒業。00年東京工業大学大学院修了。00-06年坂倉建築研究所。06年SPACESPACE設立。主な受賞に大阪建築コンクール大阪府知事賞、渡辺節賞、日本空間デザイン賞、日本建築士会連合会賞など。



09.04 | 金 | ゲストモデレーター

前田茂樹 Shigeki Maeda
建築家。1974年大阪府生まれ。京都芸術大学特任教授。2010年より大阪拠点でジョー グラフィック・デザインラボを主宰し、公園や公共建築、駅前空間の設計を手掛ける。復旧・東部防災館おきのすいパークの運営にも従事。



10.16 | 金 | ゲストモデレーター

山崎亮 Ryo Yamazaki
コミュニティデザイナー・社会福祉士。1973年愛知県生まれ。大阪府立大学大学院修了。03年東京大学大学院修了。博士(工学)。建築・ランドスケープ設計事務所を経て、2005年にstudio-Lを設立。地域の課題を地域に住民たちが解決するためのコミュニティデザインに携わる。



11.13 | 金 | ゲストモデレーター

木村吉成 Yoshinari Kimura
建築家。1973年和歌山県生まれ。96年大阪芸術大学卒業。野矢正雄建築研究所を経て、03年木村松本建築設計事務所を松本吉成と設立。20年より大阪芸術大学准教授。25年より北海道大学非常勤教授。主な受賞として、JIA関西建築新人賞、新建築賞、藤井厚二賞、JIA新人賞など。



12.18 | 金 | ゲストモデレーター

藤本壮介 Sou Fujimoto
建築家。1971年北海道生まれ。東京大学工学部建築学科卒業。00年藤本壮介建築設計事務所設立。主な作品にロンドンのザ・グランド・セントラル駅など。第13回ベネチア建築国際金獅子賞(日本館)など多数を受賞する。

※ 開催予定日及び登壇者・ゲストモデレーターは予告なく変更する場合がございます。詳しくは当ウェブサイトよりご確認ください。



共通 モデレーター 平沼孝啓 Kohki Hiranuma

建築家。1971 年大阪生まれ。ロンドンの AA スクールで建築を学び、99 年平沼孝啓建築研究所設立。主な作品に「東京大学くうかん実験棟」や「D&DEPARTMET PROJECT」の作品などがある。主な受賞に「ノベリティ・アーキテクチャ国際建築賞 (イタリア)」や「ウッド・アーキテクチャー・アワード (アメリカ)」、日本建築学会教育賞など、国内外でも多数の賞を受賞している。

| お問合せ | ©AAF Art&Architect Festa 特定非営利活動法人(NPO 法人)アートアンドアーキテクトフェスタ ウェブ www.aaf.ac Eメール info@AAF.ac

2026 年 4 月 ▶ 2027 年 3 月

04.03 | 金 |
五十嵐淳



06.12 | 金 |
竹原義二



07.03 | 金 |
重松象平



09.04 | 金 |
田根剛



10.16 | 金 |
藤本壮介



11.13 | 金 |
坂茂



12.18 | 金 |
安藤忠雄



| 年間 全 7 回 |

開催運営
サポーター
募集

217 開催の運営サポーターを募集しています。
詳しくはウェブサイトをご覧ください。【217で検索】



全回共通 会場(交通)のご案内
大阪駅・グランフロント大阪 北館4階 ナレッジキャピタル
ナレッジシアター
〒530-0011 大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪北館4階
※JR「大阪駅」中央口より徒歩3分 地下鉄御堂筋線「梅田駅」より徒歩3分

協賛